

てしお

議会だより

No.164

平成31年1月30日発行

北海道
天塩町議会

第4回定例会

- 福祉灯油支給事業などで補正 2
- 一般質問取り下げへ 4
- 委員会調査 Report 5
- 老人クラブ連合会との懇談会 6
- 住民参加企画「まちのこえ」 8

天塩町議会 |

検索

「議会のうごき」を

ホームページに掲載しています

町民スキー教室

第4回 定例会

12月13日

主な経過

- 補正予算案を審議、原案可決
- 人権擁護委員、教育委員の任命に同意
- 5議員が一般質問を取り下げ

補正予算歳出内訳（主なもの）	金額
病院事業特別会計繰出金	3,000万円
介護サービス提供基盤等整備事業返還金	336万円
福祉灯油支給事業	240万円
知事・道議選執行経費	214万円
役場庁舎管理経費（燃料費）	213万円
更岸2線更北排水橋補修事業	△1,324万円
社会教育関連施設解体事業	△900万円
下国根府西1号線丹後橋補修事業	△805万円
町道補修整備事業	△480万円
後期高齢者療養給付費対策事業	△358万円
雄信内1条通米橋補修事業	△206万円
後期高齢者医療特別会計繰出金	△177万円

工事執行減などで
1,980万円減額

30年度補正予算

質疑要旨

●一般会計

歳入歳出について、1,980万円を減額し、総額を59億400万円としました。

鏡沼公園トイレ

改修の根拠は

佐々木

バーベキューハウス横のトイレを洋式に改修することだが、

商工観光課長

利用者からの要望により、和式便器を洋式にします。町長との協議を経た上で改修するものです。

町長職務代理者

観光客や高齢者、子どもなどのニーズに沿うものであり、緊急的な措置として費用面を考慮しても妥当と考えています。

新川団地改修

設計の内容は

遠藤

新川団地改修実施設計委託の内容は。また、他の修繕要望はどの程度あるのか。

建設課長補佐

実施設計は、住宅の長寿命化計画の一環であり、トイレの水洗化や風呂を改修します。修繕要望は29年度、109件ありました。



▲今年度中に改修される公園トイレ

発達支援センター 条例の設定は

佐々木

運動やことばに心配がある子や家族をフォローしている発達支援センターの活動は非常に優れている。しかし、設置条例を設けておらず、トラブルの際の責任が曖昧である。条例を設定する考えは。

ふるさと納税 偽サイト対策は

佐々木

報道によると、ふるさと納税偽サイトに天塩町の画像が使われたというが、危機管理についての考えは。

ふるさと納税 今後の見込みは

佐々木

11月1日の総務省通知を受け、天塩町の返礼品は146品目から66品目になっている。今年度の見込額は。

社会教育会館撤去 行わない理由は

渡辺

幌萌と円山の社会教育会館撤去を減額した理由は。また、発注を早くできなかった理由は何か。荒廃した建物は野生動物の住処となり、農村部の被害につながる可能性がある。早急な撤去を。

教育次長 10月1日の入札が全社辞退したためです。来春早々の着工を予定とした新年度予算要求を行っていきます。

教育次長

10月1日の入札が全社辞退したためです。来春早々の着工を予定とした新年度予算要求を行っていきます。

共済給付金 来年度は

横山

社会教育会館撤去には共済給付金があるが、

翌年度に繰り越した場合も給付はあるのか。また、工事単価が増額した場合は、給付金の金額は変わるのか。

総務課長

撤去工事終了後に共済給付金の支給が行われるため、来年度でも給付を受けることができます。工事単価の変動に合わせて一定の割合で給付金額が変更されます。

総務課長
連絡を受け、即座に警察に報告し相談を行いました。その後、ホームページによる注意喚起を行いました。

総務課長
2億5千万円程度を見込んでいます。今後も創意工夫を続けていきたいと考えております。

町長職務代理者
内容を確認調査して今後の対応を検討します。



▲活動場所のふれあいセンター



▲町ホームページでの注意喚起



▲天塩で生産される特産品



▲春先に損壊した旧円山小学校体育館器具庫

長期病欠時の特別職給与は

遠藤

特別職が長期に渡り病欠している場合、給与を減額する条例等はあるのか。

催になりましたことをお詫び致します。

町長は10月16日より体調不良により天塩町国保病院に入院し、現在まで療養しております。そのため、10月29日をもって地方自治法第152条の規定により、当分の間、副町長が町長の職務を代理することにしております。

総務課長

減額や率の変更に関する条例規則等はありません。

行政報告



▲西本副町長が報告

○町長の入院と経過

町長の入院にあたり、町民の皆様にはご心配をおかけし、また、町長不在の中での定例会開

その他

○人権擁護委員の推薦

橋本俊裕氏（山手裏通3）の推薦に同意。

○教育委員の選任

岩澤貴之氏（山手裏通2）の再任に同意。

議会運営委員会

一般質問取り下げへ

12月4日に開かれた

※議会運営委員会において、西本町長職務代理者が招集する12月議会における一般質問の取り扱いについて協議が行われ、次のような議論を経て町長不在の中、一般質問ができないと判断した。

一般質問の重要性

質問を取り下げることとは忸怩たる思いだが、31年度に向かってどうするのかという質問ができないことは、定例会の意義を損なうものである。

町長の次期に
対する意向は

行政的な経過質問を行うこともありえるが、行政報告などを通して町長が次期に対してどのように考えているかの意向も知りたい。

政策的な答弁
が期待できない

町長職務代理者が一般質問を答弁することはできるが、政策的な答弁は難しいと考える。

一口メモ

※議会運営委員会とは
議事に先立って開催され、町から付議事件の報告を受け、議会の運営について協議を行っている。4名の委員と正副議長で構成される。

取り下げた一般質問

通告者	質問項目	主な内容
横山 敦	教育の推進について	プログラミング教育の状況、公設民営塾の開設、外国語指導の方法
遠藤 功	非正規職員等の労働環境改善について	臨時職員の実態、手当支給等の処遇改善、学童支援員の地位向上、ハラスメント防止
渡辺 修勝	町行政の課題対応について	税滞納、財政計画、空家対策、防災無線、スキー場、道の駅の今後
佐々木裕之	町情報伝達の公開について	町HPの運用、回覧の簡素化、公式LINEの状況、町主催会議公開方法
谷村 敏彦	ふるさと応援基金について	基金の使用目的、返礼品の選定や割合の考え方、町内返礼品の取り扱い

11月9日 **産**業厚生常任委員会

病院の運営状況は



明るい雰囲気の内
病院内

【町】病床数や診療体制の変更により、外来・入院患者数は若干減少しているが、収支赤字が4千7百万円程度削減され、病院スタッフの意欲も高まっている。

【委】赤字解消が行われ、大変喜ばしい状態である。今後は診療の在り方や高額な検査機器の導入等、医療の充実に向けて近隣自治体との広域的な連携を視野に入れて協議できる場を設けることが望ましい。

道の駅天塩 スペース活用は



増加する
外国人旅行者

【町】ギャラリースペースに設置されていた美術品をてしお温泉夕映に移設した。今後は天塩の特産品をPRする予定。前回提案があったログハウス移設は見積を徴している段階である。

【委】早期に町民との協議が必要であり、運営方法を決定するべきである。冬場の入込者数は夏場の10分の1程度であることを視野に入れた運営を行うべきで、同時通訳が可能な機械や外国語標記看板の設置などで外国人観光客の増加を促すことや、レストランの営業時間変更、町民も購入しやすい商品開発などの検討も必要である。

11月27日 **総**務文教常任委員会

天塩中学校の管理状況は



ささくれが
目立つ廊下

【町】建築から20年が経過し、体育館等の雨漏りや暖房配管の不具合、外壁剥がれが発生している。

【委】雨漏りは早急な対策が必要である。また、廊下もフローリングのめくれが発生しており、ワックス掛けなどの対策が必要。生徒の安全を第一に教育環境の場として適正な管理をすべきである。

天塩小学校屋上の修繕状況は

【町】平成30年7月に確認された22項目の修繕は完了済である。コンクリートが溶け出した原因は北海道建設技術センターに確認中。

【委】管洗浄により詰まりは解消されたが、原因が未だ不明確である。加えて、天小に限らず町全体の建築物は修繕記録の整備をするべきである。

ふるさと納税返礼品 見直しは



天塩産羊肉の
ジンギスカン

【町】11月1日に総務省の方針に従い見直しを行った。当初4億1千万円を見込んでいた寄附金は2億2千4百万円と大幅に減収となる見込み。

【委】厳しい状況の中、町内で頑張っている業者がよりよく成長していくためにも、商品開発を進め、町の独自財源確保を進めてほしい。

平成 30 年 11 月 16 日開催

老人クラブ連合会との懇談会

懇談テーマ 「町政に対し望まれること」
「災害に対するご意見」

◎懇談会における参加者の意見などを掲載しています。

問 → 町民からの意見 答 → 議会の返答



▲提言事項を町に提出

一口メモ

- ハイヤー券
 - ・年間30枚を上限に発行
 - ・1枚あたりの助成額は540円
 - いきいき入浴券
 - ・年間18枚を上限に発行
 - ・本人及び介護者が使用可能
- ※いずれも70歳以上の方に発行

問 入浴券の返還率は40%を超えていると聞いております。交通手段の確保は大変重要ですので、皆さんの声が町に届くようにしていきたいと思えます。

答 ハイヤー券や温泉入浴券を頂いて大変感謝していますが、病院通いなどですぐに使い切ってしまうかもしれません。もう少し増やしたり、入浴券をハイヤー券として使えたりできないものですか。

高齢者対策
ハイヤー券を増やせないか



問 他自治体では、呼び出し型の乗り合いバスを運行している例もあります。交通の確保を町政に強く訴えていきたいと思えます。

答 家族の提案により免許を返納しましたが、車がないとどこにも行けなくて困っています。とくに冬場は買い物にもなかなか行けません。例えば定期的なバスを出すなどの考えはありませんか。

免許返納後
交通はいかに



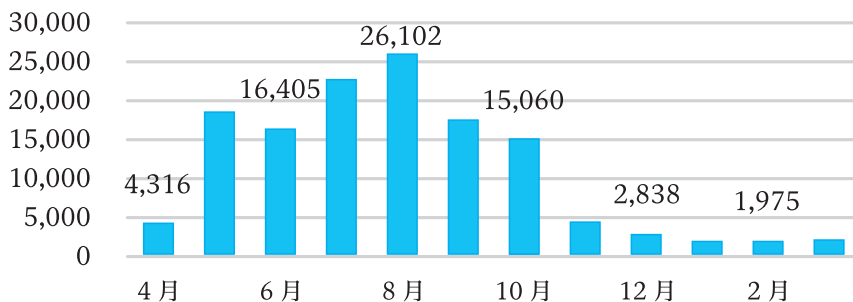
問 道の駅には何もなく、観光客の方が寄っても缶ジュースを買ってトイレを使って帰るという話も聞きます。現在、町民のみなさんの意見を聞きながら、管理・運営のあり方を検討しており、特産品の販売拡大に向けて生産者の方が利益を出せる形を提案してまいります。

答 道の駅について、活性化できるものを検討している段階だと聞きますが、進行状況はどうですか。

観光振興対策
道の駅活性化
進行状況は

議会調べ

平成 29 年度 道の駅入込者数 (人)



5月～10月 (繁忙期)
→ 116,658 人
11月～4月 (閑散期)
→ 17,615 人

医療対策

病院内科医

診療体制は

問 内科医の不在について、町長は明るい展望を話しますが、現状はどうなのですか。

答 現在は出張医の方が来られています。募集もしているようです。関連として、病院経営では病床変更など診療体制を変更し、5千万円程度、赤字縮小予定のことです。

産業振興対策

産業振興

後継者対策は

問 農業、漁業、商工業の後継者対策はどのように進んでいますか。

答 農業は結婚相談事業を行っています。嫁いで来られた方も複数名いるようです。



災害に対する意見

農村部災害対策の

検討は

問 農村地帯の災害時における防災無線など、情報把握方法をどのように検討していますか。

答 地理的な要件で情報伝達が上手くいかない地域があります。災害情報伝達の施設を整備できないかと総務省へ要望活動を行っており、補助制度の活用を検討しています。

その他意見

社会福祉会館が

古くて狭い

問 老人クラブで管内規模の催しを行いました。ホールにはテーブルを設置する余裕がありませんでした。また、トイレが足りなくて、2階へ行くのは大変です。学校の体育館での開催も検討しましたが許可がおりませんでした。

答 施設の老朽化は取り組みに優先順位をつけて考えていかなければと思います。体育館の多目的利用も議論を重ねる必要がある問題だと思えます。

一部のみの修繕でした。家賃をしっかりと払っている以上、迅速に十分な修繕を受けられるようできないものですか。

答 町財政が厳しい状態があるので、支出内容ですが、頂いた意見を行政に伝えていきたいと思っています。

まとめ



問 公営住宅の床が破損したため修繕の要望を出しましたが、着手までが遅く、財政難を理由に

公営住宅 修繕を迅速に

本日は普段中々話せない議員の皆さんに、熱い思いを伝えることができました。老人クラブ活動も政治に目を向け、未来の天塩に希望を持って活動していきたいと思えます。今後このような場をぜひ設けていただきたいと思います。

答 頂いた意見を参考に将来について考えていきたいと思えます。

問 ホッキ貝の育成はできないものでしょうか。

ホッキ貝の育成は

問 トラックの廃タイヤを使用した漁礁作りを進めてはどうでしょうか。

漁礁づくりを 進めては

問 黒毛和牛を育て、ブランド化していく体制を取れないものではないでしょうか。

天塩の酪農畜産 発展させては

表紙の写真



町民スキー教室

1月8日から10日まで、小学1年生以上の初心者を対象としたスキー教室が行われました。3日間の日程で、天塩町スキー連盟の指導のもと、1日目は用具点検、残りの2日間でスキーの講習を受けました。

リフトに乗ることができる子は頂上から正しい滑り方を習う一方、普段ほとんどスキーに乗らない子もおり、カニ歩きや止まり方の練習もしました。

「寒いけど楽しい」とスキー場の再開を喜ぶ声が多数聞かれました。

まちのこえ



今回は漁協青年部のみなさん No. 10



漁協青年部の

活動内容は？

部員は現在11名です。主な活動は、管内青年部大会への参加や海難事故防止運動、航路標識灯電池交換、札幌市役所地下食堂天塩産フェア食材発送やしじみまつりへの出店等を行っています。今後部員の増加は見込んでいますが、商工会青年部や農協青年部と協力してイベントを企画するなど、活動を盛り上げていきたいと考えています。

まちづくりについて

感じることは？

青年部として参加できるイベントが少なくなっていると感じます。イベントが多すぎるとは感じないので、以前行われていた道の駅フェスタやスノーフェスティバル等が復活してほしいですね。最近話題であるしじみ資源の減少は、漁業者だけでなく町全体の問題であると思います。覆砂事業は今後も継続してほしいですし、成果をアピールしていくと良いと思います。事業資金を確保

するため、ふるさと応援基金の寄附項目にしじみを入れてほしいと思います。

議会や議会だよりの

印象は？

議会だよりに漁業関係の記事が少なく思いますが、興味がある記事や気になった記事をじっくりと読みます。皆さん、ありがとうございます。 (取材後藤・横山・佐々木・谷村)

まちのこえ

取材先を募集中

※詳しくは議会事務局まで



議会を



しませんか？

次の定例会は
3月6日～18日
の予定です。

編集・発行
議会広報
特別委員会

◎委員長 後藤 忍
○副委員長 横山 敦
☆委員 佐々木 裕之
谷村 敏彦